

石巻市博物館

毛利コレクション特集展

仙台藩の

いせんば 鑄銭場

令和7年

3月15日(土)

～7月6日(日)

時間 9:00～17:00

(最終入館 16:30)

休館日 月曜日

(祝日の場合は翌日)

観覧料 一般 300円

高校生 200円

小中学生 100円



ISHINOMAKI
CITY MUSEUM

お問い合わせ：石巻市博物館 宮城県石巻市開成1-8 0225-98-4831

出典：毛利コレクション「石巻鑄銭場工程絵巻」



るつぽ
坩堝（大）



鑄銭型枠



仙台通宝



発掘された鉄銭、湯道、鉄片



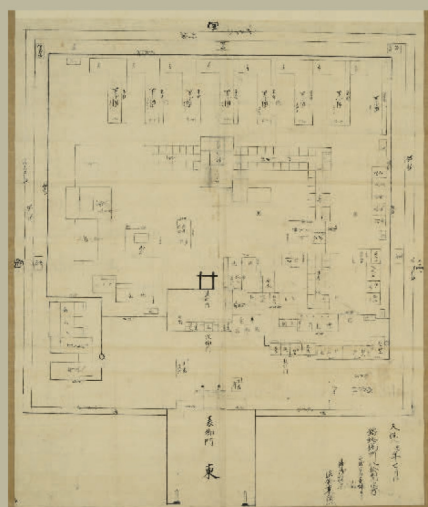
どう
つかう？



石巻銭座枝銭



石巻鑄銭場
枝銭応用柱掛



天保8年（1837）鑄銭場平面図

J R石巻駅とその南東部に、「鑄銭場（いせんば）」という地名があります。ここでは寛永通宝や仙台通宝といった、江戸時代のお金が断続的につくられていました。
享保11年（1726）仙台藩5代藩主伊達吉村が、財政難を脱却するため、幕府へ鑄銭願いを出し、許可されたことが石巻の鑄銭場の始まりです。石巻に設置された理由は、舟運・海運を使って鑄銭に必要な燃料を集め、出来上がったお金を江戸へ運送することができたからです。

今回の特集展では、鑄銭場でつくられたお金や、発掘された鉄銭、銅銭の製造過程が描かれた「石巻鑄銭場工程絵巻」、役人が残した古文書など、石巻の鑄銭場に関わる資料に加え、仙台藩をはじめとする各地の藩札、絵銭、両替に関わる道具も展示します。

み
ど
ろ
こ
ろ
2

そうだったのか！
江戸時代の銅銭のつくり方

絵巻に出てくる道具の実物を展示！
絵巻と道具を見比べながら、
銅銭のつくり方を
知ることができます。

関連イベント

①博物館講座「仙台藩の鑄銭場」

日時：2025年3月29日（土）
13:30～15:00

会場：マルホンまきあーとテラス 大研修室
講師：塚本杏奈（石巻市博物館 学芸員）
参加無料！予約不要！

②ロゴシール プレゼント企画！

ワークシートを使って、絵巻に描かれている道具を展示室で探そう！
正解者には石巻市博物館ロゴシールをプレゼント！



古文書から探る 鑄銭場の操業

3

鑄銭場で働いていた人々や、江戸の鑄銭定座から派遣されてきた役人が残した記録から、仙台藩の鑄銭場がどのように操業されていたのか紹介します。

— お問合せ先 —

石巻市博物館
学芸係

〒986-0032
宮城県石巻市開成1-8
TEL 0225-98-4831
FAX 0225-98-4832



公共交通をご利用の場合

- ・タクシー 石巻駅より約10分
- ・路線バス 石巻駅前1番乗り場より石巻専修大学線に乗車13分
総合運動公園（石巻）下車
停留所より徒歩2分

車でお越しの場合

三陸自動車道石巻女川ICより約5分
駐車場無料（347台）

